

第2章

資 料 編

1 大気関係

(1) 二酸化窒素調査結果 (調査地点は次ページ参照)

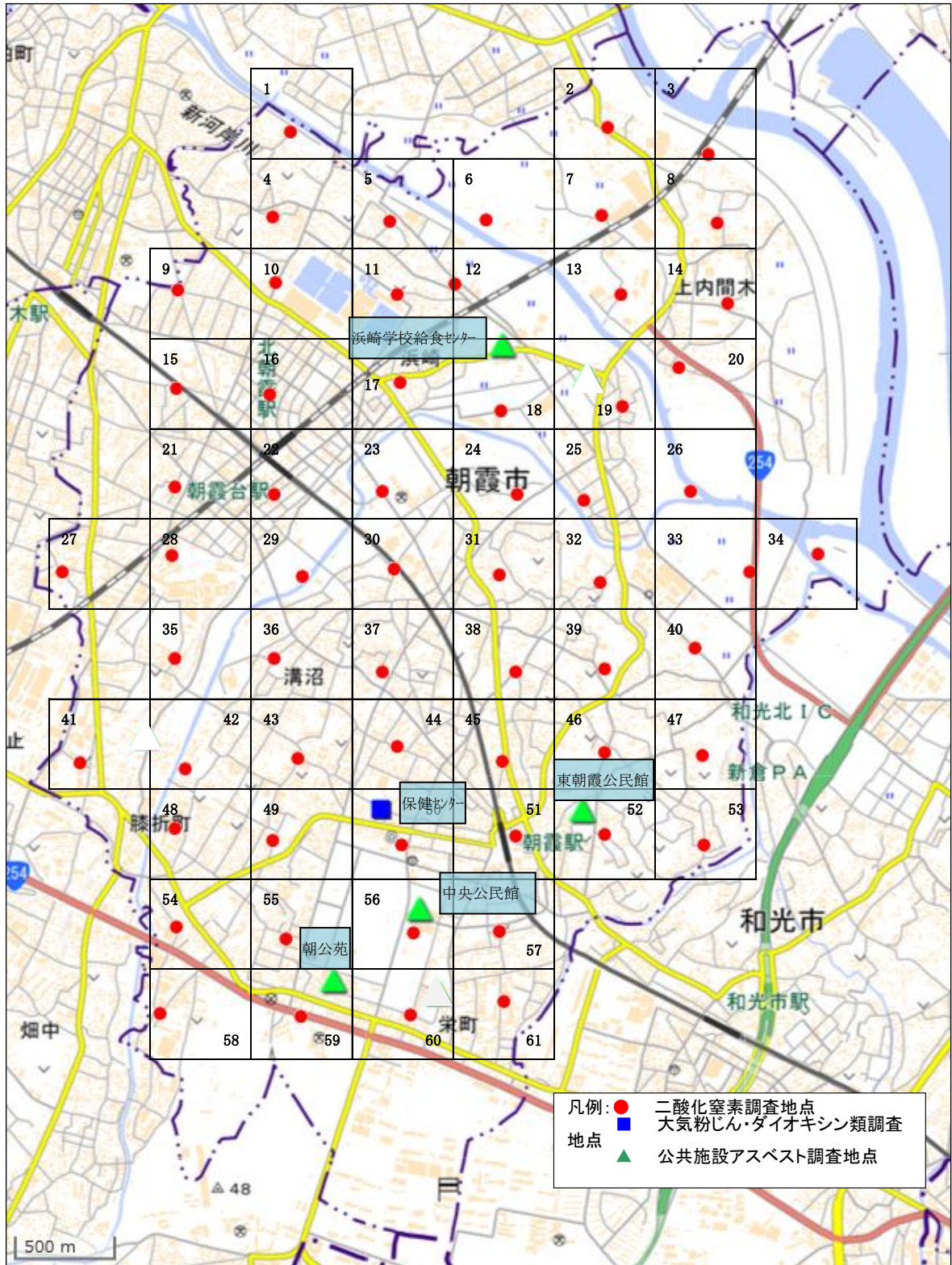
(単位：ppm)

調査地点番号	R4.7.19 ~7.28	R5.1.10 ~1.19	年度平均 (令和4年度)
1	0.0053	0.0170	0.0112
2	0.0124	0.0160	0.0142
3	0.0064	0.0121	0.0093
4	0.0060	0.0144	0.0102
5	0.0062	0.0124	0.0093
6	0.0055	0.0095	0.0075
7	0.0101	0.0148	0.0125
8	0.0063	0.0160	0.0112
9	0.0056	0.0139	0.0098
10	0.0087	0.0187	0.0137
11	0.0063	0.0146	0.0105
12	0.0055	0.0127	0.0091
13	0.0080	0.0138	0.0109
14	0.0069	0.0160	0.0115
15	0.0062	0.0155	0.0109
16	0.0066	0.0119	0.0093
17	0.0057	0.0168	0.0113
18	0.0074	0.0135	0.0105
19	0.0064	0.0101	0.0083
20	0.0072	0.0127	0.0100
21	0.0067	0.0156	0.0112
22	0.0057	0.0162	0.0110
23	0.0061	0.0117	0.0089
24	0.0066	0.0169	0.0118
25	0.0054	0.0141	0.0098
26	0.0048	0.0153	0.0101
27	0.0056	0.0136	0.0096
28	0.0073	0.0159	0.0116
29	0.0053	0.0164	0.0109
30	0.0058	0.0121	0.0090
31	0.0048	0.0190	0.0119
32	0.0055	0.0204	0.0130
33	0.0088	0.0207	0.0148
34	0.0122	0.0213	0.0168
35	0.0088	0.0221	0.0155
36	0.0051	0.0226	0.0139
37	0.0053	0.0208	0.0131
38	0.0056	0.0234	0.0145
39	0.0058	0.0204	0.0131
40	0.0059	0.0232	0.0146
41	0.0061	0.0206	0.0134
42	0.0056	0.0206	0.0131
43	0.0053	0.0223	0.0138
44	0.0053	0.0209	0.0131
45	0.0077	0.0203	0.0140
46	0.0051	0.0225	0.0138
47	0.0048	0.0198	0.0123
48	0.0056	0.0210	0.0133
49	0.0063	0.0221	0.0142
50	0.0054	0.0182	0.0118
51	0.0066	0.0243	0.0155
52	0.0058	0.0214	0.0136
53	0.0065	0.0208	0.0137
54	0.0077	0.0221	0.0149
55	0.0062	0.0213	0.0138
56	0.0053	0.0187	0.0120
57	0.0064	0.0212	0.0138
58	0.0060	0.0209	0.0135
59	0.0140	0.0250	0.0195
60	0.0065	0.0194	0.0130
61	0.0057	0.0211	0.0134

平均値	0.0066	0.0178	0.0122
最高値	0.0140	0.0250	0.0195
最低値	0.0048	0.0095	0.0075
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04から0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。		

	夏	冬	年平均
0.06超 数	0	0	0
割合	0.0%	0.0%	0.0%
0.04~0.06	0	0	0
割合	0.0%	0.0%	0.0%
0.04未満	61	61	61
割合	100.0%	100.0%	100.0%

＜二酸化窒素調査地点 メッシュ地図＞



二酸化窒素調査地点 周辺概要

調査地点 番号	用途地域	周 辺 概 要
1	第一種低層住居専用地域	新河岸川沿いで田畑が広がり、民家は少ない。
2	市街化調整区域	住居と工場が混在している地域で、発生源が近い。
3	市街化調整区域	荒川の土手沿いで、住宅及び倉庫等が点在している。
4	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地で、北側にテニスコートがある。
5	第一種低層住居専用地域	周辺は住宅地と畑で、南側に朝霞浄水場がある。
6	市街化調整区域	新河岸川沿いで、骨材乾燥炉を含む資材置き場が点在。
7	市街化調整区域	畑や駐車場が広がり、小さな工場が並んでいる。
8	市街化調整区域	周辺は住宅地で、その周囲に田畑がある。
9	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地で、北西側にグラウンドがある。
10	第一種中高層住居専用地域	住宅地及び小さな工場と浄水場に囲まれて畑がある。
11	第一種中高層住居専用地域	周辺は畑に面した住宅地で、南西側に浄水場がある。
12	市街化調整区域	JR武蔵野線脇に広がる畑地の中。
13	市街化調整区域	朝霞市クリンセンターに面した道路沿いで、周囲は空き地。
14	市街化調整区域	交通量の多い道路が近い住工混在で、畑も広がっている。
15	第一種住居地域	東武東上線に面した住宅地で、北側は林となっている。
16	近隣商業地域	住宅と畑が混在しており、北朝霞駅が近い。
17	第一種住居地域	周辺は住宅地で、近くに県道がある。
18	市街化調整区域	周辺は、畑が広がっている。
19	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地で、近くに県道がある。
20	市街化調整区域	周辺は住宅地が点在し、空き地が多い地域。
21	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地であるが、倉庫や工場も近接。
22	第一種中高層住居専用地域	西久保公園内であり、周辺は住宅地である。
23	市街化調整区域	東側に東洋大学、西側に畑や事業所が点在している。
24	第一種低層住居専用地域	畑に囲まれた小規模な住宅地。
25	第一種中高層住居専用地域	住宅地であるが交通量の多い県道がすぐ東側を通る。
26	市街化調整区域	周辺は水道局用地があり、新河岸川と黒目川合流する。
27	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地と畑等で、物流倉庫等が点在する。
28	第一種住居地域	北側が第五小学校、南側が本田技術研究所の敷地である。
29	市街化調整区域	周辺は主に畑等であり、黒目川沿いに位置する。
30	第一種住居地域	住宅地の周囲が畑で、北側に東武東上線がある。

調査地点 番号	用途地域	周 辺 概 要
31	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地となっている。
32	第一種中高層住居専用地域	高台の住宅地脇で、南北に畑が広がっている。
33	市街化調整区域	第九小学校の境界部で周囲はほとんど畑となっている。
34	市街化調整区域	畑地として利用されている川に挟まれた土地。
35	準工業地域	周辺に工場が点在するが、特に大きな発生源はない。
36	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅と畑が広がっている。
37	第一種住居地域	周辺は住宅地であるが、交通量の多い道路に近接する。
38	第一種中高層住居専用地域	周辺は主に住宅地となっている。
39	第一種中高層住居専用地域	児童遊園地内で、北が畑で南が住宅地に挟まれた地域。
40	工業地域	周辺は、雑木林の高台と畑に面した開けた地域。
41	工業地域	周辺は畑や倉庫が主で、大きな工場は少し離れている。
42	第一種住居地域	周辺は住宅地で、北側に第一小学校がある。
43	第一種中高層住居専用地域	周辺は住宅地となっている。
44	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集した住宅地。
45	第一種住居地域	周辺は密集した住宅地で、県道と東武東上線が近い。
46	第一種低層住居専用地域	周辺は住宅地と畑が混在している。
47	第一種低層住居専用地域	周辺は西が住宅地、東が畑となっている。
48	工業地域	周辺は、住居と倉庫等が混在している。
49	第一種中高層住居専用地域	周辺は比較的密集した住宅地で、東に県道が通っている。
50	近隣商業地域	市役所の敷地内で、商店街や公共施設がある中心街。
51	商業地域	朝霞駅に近い東側で、周辺は駅前商店街になっている。
52	第一種低層住居専用地域	住宅地と畑の混在する地域。
53	第一種低層住居専用地域	周辺は密集する住宅地。
54	第一種住居地域	周辺は密集する住宅地で、県道と国道254号に挟まれる。
55	第一種中高層住居専用地域	周辺は密集する住宅地。
56	市街化調整区域	朝霞中央公園内に位置する。
57	第一種中高層住居専用地域	南側は住宅と印刷工場、北側は畑が広がる。
58	工業地域	周辺は住宅地と小さな工場及び畑が混在している。
59	準住居地域	平成29年2月調査までは、国道254号沿道の朝霞幸町自排局に設置していたが、平成30年5月に自排局が廃止されたため、平成30年7月調査以降は国道254号を挟んだ向かいの上の原公園のフェンスに設置。
60	市街化調整区域	南が住宅地、北が第四中学校と市営球場になっている。
61	準工業地域	周辺は住宅地となっている。

令和5年3月31日現在

(2) 大気粉じん調査結果 実施日 (夏季) 7月7日~8日 (冬期) 1月5日~6日

項目	調査地点	単位	夏季	冬季	平均	基準値
浮遊粉じん量	保健センター	μg/m ³	15	18	17	—
亜鉛		ng/m ³	21	25	23	—
総クロム		ng/m ³	1.5	1.1	1.3	—
カドミウム		ng/m ³	0.041	0.046	0.044	—
鉛		ng/m ³	2.0	1.9	2.0	—
ニッケル		ng/m ³	0.69	0.82	0.76	25以下
バナジウム		ng/m ³	0.59	0.58	0.59	—
アスベスト		f/l	0.056	0.11	0.08	10以下

(3) 公共施設アスベスト調査結果 (無機質繊維濃度)

調査地点	実施日	敷地境界東側	敷地境界西側	敷地境界南側	敷地境界北側	基準値
中央公民館	12月6日	0.17	0.056未満	0.17	0.056	10f/L以下
東朝霞公民館	12月7日	0.11	0.34	0.39	0.11	
浜崎学校給食センター	12月8日	0.34	0.11	0.39	0.17	
朝光苑	12月5日	0.45	0.17	0.22	0.22	

(4) ダイオキシン類調査結果 (大気)

調査地点	実施日	夏季	冬季	年平均値	環境基準
保健センター	(夏季) 7月 6日 ~ 7月13日	0.011 pg-TEQ/m ³	0.025 pg-TEQ/m ³	0.018 pg-TEQ/m ³	年平均値 0.6pg- TEQ/m ³ 以下
	(冬期) 1月5日 ~ 1月12日				

(5) 常時監視測定結果 (埼玉県実施調査)

大気汚染常時監視測定局 ※○のついているものが、その測定局で測定している項目

項目	測定局名		自動車排出ガス測定局	
	一般環境大気測定局	和光	新座	朝霞幸町※
二酸化硫黄	—	○	—	—
一酸化炭素	—	—	○	—
浮遊粒子状物質	○	○	○	○
光化学オキシダント	○	○	—	—
二酸化窒素	○	○	○	○
微小粒子状物質	○	○	○	○
風向・風速	○	○	○	○

令和4年度環境基準達成状況 ※○は環境基準達成 ×は非達成 —は未実施

項目	二酸化硫黄		一酸化炭素		浮遊粒子状物質		光化学オキシダント	二酸化窒素
	短期	長期	短期	長期	短期	長期	環境基準	環境基準
和光	—	—	—	—	○	○	×	○
新座	○	○	—	—	×	○	×	○
朝霞幸町※	—	—	—	—	—	—	—	—
和光新倉	—	—	—	—	○	○	—	○

項目	微小粒子状物質	
	短期	長期
和光	○	○
新座	○	○
朝霞幸町※	—	—
和光新倉	○	○

※平成30年度中に測定局廃止

二酸化硫黄の年平均値の経年変化 (単位：ppm)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新 座	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001

二酸化硫黄の1日平均値の2%除外値の経年変化 (単位：ppm)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新 座	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001

(環境基準の評価)

一酸化炭素の年平均値の経年変化 (単位：ppm)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
朝霞幸町	—	—	—	—	—

※平成30年度中に測定局廃止

一酸化炭素の1日平均値の2%除外値の経年変化 (単位：ppm)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
朝霞幸町	—	—	—	—	—

(環境基準の評価)

※平成30年度中に測定局廃止

浮遊粒子状物質の年平均値の経年変化 (単位：mg/m³)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	0.020	0.017	0.017	0.015	0.016
新 座	0.018	0.016	0.015	0.014	0.015
朝霞幸町※	—	—	—	—	—
和光新倉	0.017	0.016	0.016	0.014	0.016

※平成30年度中に測定局廃止

浮遊粒子状物質の1日平均値の2%除外値の経年変化 (単位：mg/m³)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	0.043	0.037	0.040	0.030	0.033
新 座	0.039	0.036	0.036	0.028	0.033
朝霞幸町※	—	—	—	—	—
和光新倉	0.037	0.038	0.040	0.029	0.033

(環境基準の評価)

※平成30年度中に測定局廃止

光化学オキシダントの昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数の経年変化 (単位：時間)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	456	391	347	350	330
新 座	395	318	287	315	358

二酸化窒素の年平均値の経年変化 (単位：ppm)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	0.016	0.015	0.014	0.014	0.013
新 座	0.015	0.014	0.013	0.012	0.012
朝霞幸町※	—	—	—	—	—
和光新倉	0.017	0.018	0.017	0.016	0.016

※平成30年度中に測定局廃止

二酸化窒素の1日平均値の年間98%値の経年変化 (単位：ppm)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	0.039	0.032	0.032	0.030	0.030
新 座	0.036	0.030	0.031	0.027	0.028
朝霞幸町※	—	—	—	—	—
和光新倉	0.035	0.032	0.033	0.031	0.030

(環境基準の評価)

※平成30年度中に測定局廃止

微小粒子状物質の年平均値の経年変化 (単位：μg/m³)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	13.2	11.2	10.8	9.6	10.4
新 座	13.0	11.0	11.0	9.1	10.4
朝霞幸町※	(14.5)	—	—	—	—
和光新倉	12.2	10.7	10.7	9.4	10.3

() は、有効測定日数が250日に満たないため、環境基準の評価の対象としない。(環境基準の評価)

※平成30年度中に測定局廃止

微小粒子状物質の1日平均値の年間98%値の経年変化 (単位：μg/m³)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
和 光	29.9	23.7	26.4	20.3	20.7
新 座	29.6	22.6	27.5	18.0	20.4
朝霞幸町※	(30.9)	—	—	—	—
和光新倉	27.7	22.1	28.1	19.2	20.7

() は、有効測定日数が250日に満たないため、環境基準の評価の対象としない。(環境基準の評価)

※平成30年度中に測定局廃止

大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.1mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m ³ 以下であること。
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること。
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。

環境基準による大気汚染の評価

(1) 短期的評価 (昭和48年 6月12日環大企第143号より抜粋)

二酸化硫黄等の大気汚染の状態を環境基準にてらして短期的に評価する場合は、連続してまたは随時に行った測定結果により、測定を行った日または時間についてその評価を行う。この場合、地域の汚染の実情、濃度レベルの時間的変動等にてらし、異常と思われる測定値が得られた際においては、測定器の維持管理状況、気象条件、発生源の状況等について慎重に検討を加え、当該測定値が測定器に起因する場合等、地域の大気汚染の状況を正しく反映していないと認められる場合には、当然評価対象としない。なお、1日平均値の評価にあたっては、1時間値の欠測(上記の評価対象としない測定値を含む。)が1日(24時間)のうち4時間を超える場合には、評価対象としない。

(2) 長期的評価 (昭和48年 6月12日環大企第143号より抜粋)

本環境基準による評価は、当該地域の大気汚染に対する施策の効果等を適確に判断するうえからは、年間にわたる測定結果を長期的に観察したうえで評価を行うことが必要であるが、現在の測定体制においては測定精度に限界があること、測定時間、日における特殊事情が直接反映されること等から、次の方法により長期的評価を実施する。1日平均値である測定値〔(1)の評価対象としない測定値を除く。〕につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるもの(365日分の測定値がある場合は7日分の測定値)を除外して評価を行う。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合には、このような取扱いは行わない。

(3) 98パーセント値評価 (昭和53年 7月17日環大企第262号より抜粋)

二酸化窒素の環境基準による大気汚染の評価については、測定局ごとに行うものとし、年間における二酸化窒素の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(以下「1日平均値の年間98%値」という。)が0.06ppm以下の場合は環境基準が達成され、0.06ppmを超える場合は達成されていないものと評価する。なお、1時間値の欠測が4時間を超える測定日の1日平均値は用いない。また、年間における測定時間が6,000時間に満たない測定局については、評価の対象としない。

※二酸化窒素濃度が経年的に高い地点は、自動車等の交通量の多い国道254号線などの道路沿線であり、交通渋滞のほか、右折や信号待ちしている車両からの排出ガスの影響を受けていることが考えられます。本市では、主要道路で交通量調査を実施する一方、「広報あさか」を通じて、自動車利用の自粛や自転車及び公共交通機関の利用促進、低公害車への買い替え、エコドライブなどの協力を市民や事業者呼びかけています。

2 水質関係

(1) 河川水質調査結果【生活環境項目調査地点】（調査地点はP.98参照）

項目		単位	A地点	新河岸川上流	(新宮戸橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日		-	R04.06.23	R04.08.19	R04.12.02	R05.02.03	-
天候		-	曇	曇	晴	曇	-
気温		℃	25.5	27.0	8.8	3.4	-
水温		℃	22.7	23.4	16.9	12.2	-
透視度		cm	82.0	55.0	100以上	100以上	84.3
流量		m ³ /s	6.3	4.4	10.6	3.6	6.2
生活環境項目	pH	-	7.4	7.3	7.6	7.1	7.4
	DO	mg/l	7.3	7.4	8.5	9.6	8.2
	BOD	mg/l	2.5	1.6	1.7	2.2	2.0
	SS	mg/l	10	8	6	3	7
	亜鉛	mg/l	0.018	0.015	0.014	0.036	0.021
	ノニルフェノール	mg/l	0.0001	0.0001	0.0002	0.0009	0.0003
	直鎖7種以上の脂肪酸塩	mg/l	0.0024	0.0011	0.0020	0.0051	0.0027
BOD負荷量		g/s	15.75	7.04	18.02	7.92	12.18
項目般	大腸菌群数	MPN/100ml	79000	79000	79000	22000	65000
	大腸菌数	CFU/100ml	1500	9400	1100	1100	3300

項目		単位	C地点	黒目川上流	(大橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日		-	R04.06.23	R04.08.19	R04.12.02	R05.02.03	-
天候		-	曇	晴	晴	曇	-
気温		℃	24.7	31.5	10.5	6.4	-
水温		℃	20.6	22.7	14.8	10.0	-
透視度		cm	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.92	1.39	0.88	0.48	0.92
生活環境項目	pH	-	8.0	8.3	8.0	8.2	8.1
	DO	mg/l	10.3	11.5	11.8	13.7	11.8
	BOD	mg/l	0.5	0.6	0.6	0.9	0.7
	SS	mg/l	2	2	2	1	2
	亜鉛	mg/l	0.007	0.004	0.005	0.008	0.006
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00009	0.00006未満	0.00006未満	0.00006未満
	直鎖7種以上の脂肪酸塩	mg/l	0.0022	0.0038	0.0046	0.0057	0.0041
BOD負荷量		g/s	0.46	0.83	0.53	0.43	0.56
項目般	大腸菌群数	MPN/100ml	3300	3300	1700	1700	2500
	大腸菌数	CFU/100ml	440	400	670	370	470

項目		単位	D地点	黒目川中流	(東林橋付近)	<C類型>	平均値
採水年月日		-	R04.06.23	R04.08.19	R04.12.02	R05.02.03	-
天候		-	曇	晴	晴	曇	-
気温		℃	25.2	31.3	10.4	6.2	-
水温		℃	21.2	23.5	14.9	9.9	-
透視度		cm	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.750	1.89	1.13	0.630	1.10
生活環境項目	pH	-	8.1	8.3	8.1	8.4	8.2
	DO	mg/l	11.0	12.3	12.3	15.5	12.8
	BOD	mg/l	0.8	0.6	0.7	0.8	0.7
	SS	mg/l	2	2	2	2	2
	亜鉛	mg/l	0.007	0.007	0.005	0.007	0.007
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00006未満	0.00008	0.00006未満	0.00007
	直鎖7種以上の脂肪酸塩	mg/l	0.0026	0.0013	0.0043	0.0032	0.0029
BOD負荷量		g/s	0.60	1.13	0.79	0.50	0.76
項目般	大腸菌群数	MPN/100ml	11000	3300	7900	3300	6400
	大腸菌数	CFU/100ml	3900	3200	11000	800	4700

項目		単位	F地点	越戸川上流	(越戸橋付近)	<指定なし>	平均値
採水年月日		-	R04.06.23	R04.08.19	R04.12.02	R05.02.03	-
天候		-	曇	晴	晴	曇	-
気温		℃	26.8	30.2	11.8	6.0	-
水温		℃	20.2	20.7	15.3	13.2	-
透視度		cm	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.090	0.040	0.080	0.080	0.073
生活環境項目	pH	-	7.6	7.4	7.7	7.5	7.6
	DO	mg/l	10.7	11.9	11.4	12.7	11.7
	BOD	mg/l	1.9	0.6	0.7	0.8	1.0
	SS	mg/l	8	1	2	3	3.5
	亜鉛	mg/l	0.016	0.013	0.012	0.014	0.014
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.00006未満	0.00012	0.00006未満	0.00008
	直鎖7種以上の脂肪酸塩	mg/l	0.0033	0.0012	0.0075	0.0040	0.0040
BOD負荷量		g/s	0.17	0.02	0.06	0.06	0.08
項目般	大腸菌群数	MPN/100ml	130000	7900	7900	460	37000
	大腸菌数	CFU/100ml	2900	1300	900	76	1300

河川水質調査結果【生活環境・健康・要監視・一般項目調査地点】（調査地点はP98参照）

項目		単位	B地点	新河岸川下流	（内間木橋付近）<C類型>		平均値
採水年月日		—	R04.06.23	R04.08.19	R04.12.02	R05.02.03	—
天候		—	曇	晴	晴	曇	—
気温		℃	26.6	28.0	10.0	5.0	—
水温		℃	22.6	23.9	14.9	11.2	—
透視度		cm	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	5.4	5.3	8.7	6.7	6.5
生活環境項目	pH	—	7.4	7.2	7.7	7.2	7.4
	DO	mg/l	6.5	8.1	9.4	10.7	8.7
	BOD	mg/l	1.6	0.9	1.5	1.9	1.5
	SS	mg/l	5	3	7	3	5
	亜鉛	mg/l	0.017	0.01	0.011	0.031	0.017
	ノニルフェノール	mg/l	0.0001	0.0002	0.0002	0.0004	0.0002
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.0028	0.0014	0.0014	0.0033	0.0022	
項目一般	大腸菌群数	MPN/100ml	33000	49000	11000	14000	27000
	大腸菌数	CFU/100ml	1200	7700	700	1100	2700
BOD負荷量		g/s	8.64	4.77	13.05	12.73	9.80
健康項目	カドミウム	mg/l	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
	全シアン	mg/l	0.1 未満	—	0.1 未満	—	0.1 未満
	鉛	mg/l	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	六価クロム	mg/l	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	砒素	mg/l	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	総水銀	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	アルキル水銀	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	PCB	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	ジクロロメタン	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	四塩化炭素	mg/l	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.0004 未満	—	0.0004 未満	—	0.0004 未満
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	汎-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	—	0.004 未満	—	0.004 未満
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	トリクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	1,3-ジクロロプロペン	mg/l	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	チウラム	mg/l	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	シマジン	mg/l	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
	チオベンカルブ	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	ベンゼン	mg/l	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	セレン	mg/l	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	5.5	—	4.7	—	5.1
	フッ素	mg/l	0.08 未満	—	0.08 未満	—	0.08 未満
	ぼう素	mg/l	0.1 未満	—	0.1 未満	—	0.1 未満
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
重要項目	クロロホルム	mg/l	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	汎-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	1,2-ジクロロプロパン	mg/l	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	p-ジクロロベンゼン	mg/l	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満
	イソキサチオン	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	ダイアジノン	mg/l	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
	フェニトロチオン	mg/l	0.0003 未満	—	—	—	0.0003 未満
	イソプロチオラン	mg/l	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	オキシ銅	mg/l	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	クロロタニール	mg/l	0.005 未満	—	—	—	0.005 未満
監視項目	プロピザミド	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	EPN	mg/l	0.0006 未満	—	—	—	0.0006 未満
	ジクロロホス	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	フェノフルカルブ	mg/l	0.003 未満	—	—	—	0.003 未満
	イプロベンホス	mg/l	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	クロロニトロフェン	mg/l	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
	トルエン	mg/l	0.06 未満	—	—	—	0.06 未満
	キシレン	mg/l	0.04 未満	—	—	—	0.04 未満
	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/l	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	ニッケル	mg/l	0.001	—	—	—	0.001
項目	モリフテン	mg/l	0.007 未満	—	—	—	0.007 未満
	アンチモン	mg/l	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満
	塩化ビニルモノマー	mg/l	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満
	エピクロロヒドリン	mg/l	0.00004 未満	—	—	—	0.00004 未満
	全マンガン	mg/l	0.04	—	—	—	0.04
	ウラン	mg/l	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満

河川水質調査結果【生活環境・健康・要監視・一般項目調査地点】（調査地点はP.98参照）

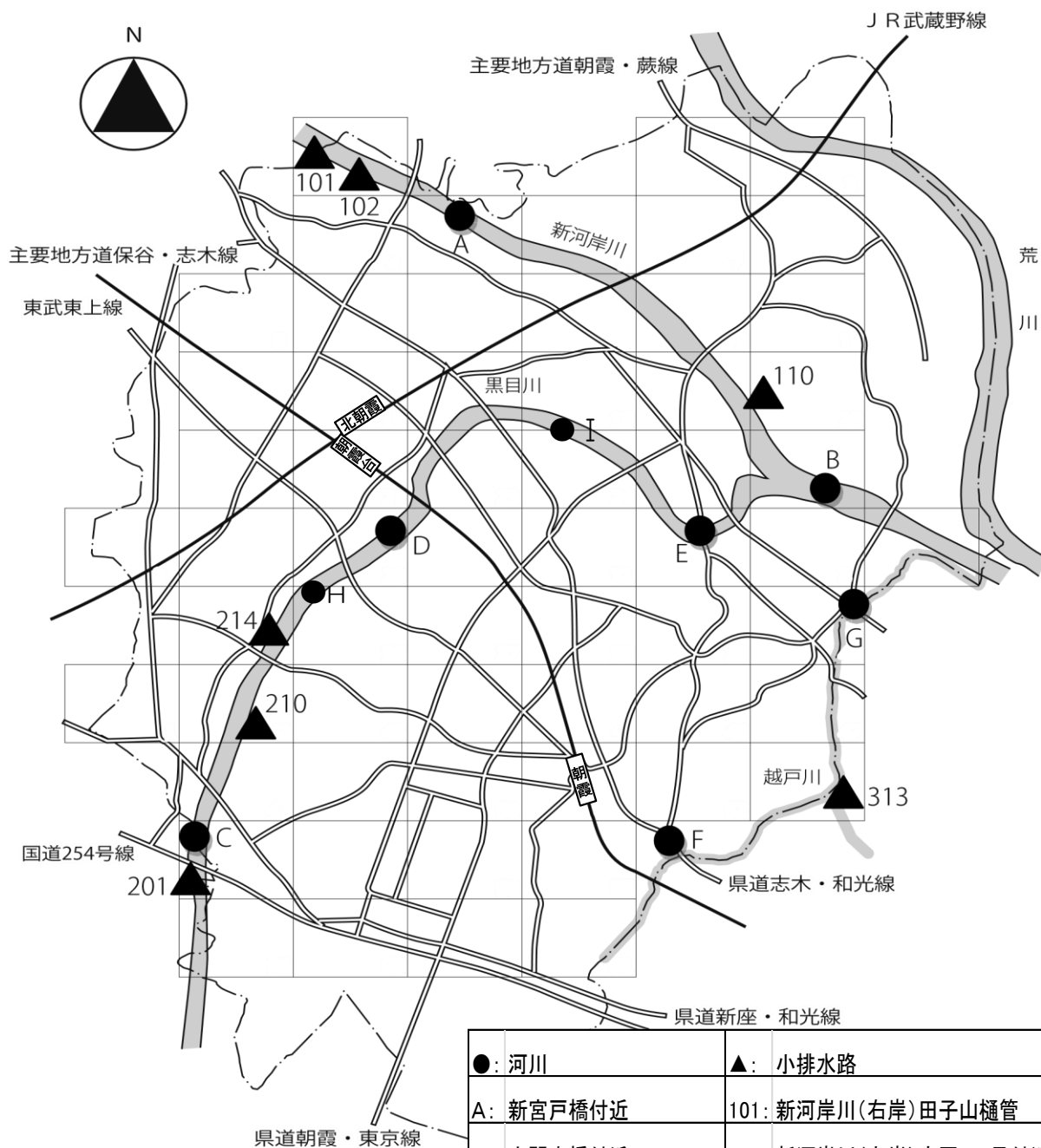
項目		単位	G地点	越戸川下流 (東和橋付近)	<指定なし>		平均値
採水年月日		—	R04.06.23	R04.08.19	R04.12.02	R05.02.03	—
天候		—	曇	晴	晴	曇	—
気温		℃	24.2	29.8	11.2	5.8	—
水温		℃	20.5	22.1	14.2	9.5	—
透視度		cm	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.18	0.15	0.13	0.07	0.13
生活環境項目	pH	—	7.9	7.5	7.8	7.4	7.7
	DO	mg/ℓ	12.8	11.0	11.0	14.8	12.4
	BOD	mg/ℓ	1.1	0.5	0.5	0.7	0.7
	SS	mg/ℓ	14	2	1未満	1	5
	亜鉛	mg/ℓ	0.008	0.015	0.012	0.013	0.012
	ノニルフェノール	mg/ℓ	0.00006未満	0.00006未満	0.00008	0.00006	0.00007
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/ℓ	0.0014	0.0015	0.0063	0.0150	0.0061
項一般目	大腸菌群数	MPN/100ml	17000	4900	49000	3300	19000
	大腸菌数	CFU/100ml	1300	210	2200	330	1000
BOD負荷量		g/s	0.20	0.08	0.07	0.05	0.10
健康項目	カドミウム	mg/ℓ	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
	全シアン	mg/ℓ	0.1 未満	—	0.1 未満	—	0.1 未満
	鉛	mg/ℓ	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	六価クロム	mg/ℓ	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	砒素	mg/ℓ	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満
	総水銀	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	アルキル水銀	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	P C B	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	ジクロロメタン	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	四塩化炭素	mg/ℓ	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	1,2-ジクロロエタン	mg/ℓ	0.0004 未満	—	0.0004 未満	—	0.0004 未満
	1,1-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	β-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.004 未満	—	0.004 未満	—	0.004 未満
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.0005 未満	—	0.0005 未満	—	0.0005 未満
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	トリクロロエチレン	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	テトラクロロエチレン	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	1,3-ジクロロプロパン	mg/ℓ	0.0002 未満	—	0.0002 未満	—	0.0002 未満
	チウラム	mg/ℓ	0.0006 未満	—	0.0006 未満	—	0.0006 未満
	シマジン	mg/ℓ	0.0003 未満	—	0.0003 未満	—	0.0003 未満
	チオベンカルブ	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
	ベンゼン	mg/ℓ	0.001 未満	—	0.001 未満	—	0.001 未満
	セレン	mg/ℓ	0.002 未満	—	0.002 未満	—	0.002 未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/ℓ	3.6	—	4.4	—	4.0	
フッ素	mg/ℓ	0.08 未満	—	0.08 未満	—	0.08 未満	
ぼう素	mg/ℓ	0.1 未満	—	0.1 未満	—	0.1 未満	
1, 4-ジオキサン	mg/ℓ	0.005 未満	—	0.005 未満	—	0.005 未満	
主要項目	クロロホルム	mg/ℓ	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	1,2-ジクロロプロパン	mg/ℓ	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	p-ジクロロベンゼン	mg/ℓ	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満
	イソキサチオン	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	ダイアジノン	mg/ℓ	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
監視項目	フェニトロチオン	mg/ℓ	0.0003 未満	—	—	—	0.0003 未満
	イソプロチオラン	mg/ℓ	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	オキシ銅	mg/ℓ	0.004 未満	—	—	—	0.004 未満
	クロロタロニル	mg/ℓ	0.005 未満	—	—	—	0.005 未満
	プロピザミド	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	EPN	mg/ℓ	0.0006 未満	—	—	—	0.0006 未満
視項目	ジクロルボス	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	フェノカルブ	mg/ℓ	0.003 未満	—	—	—	0.003 未満
	イプロベンボス	mg/ℓ	0.0008 未満	—	—	—	0.0008 未満
	クロルニトロフェン	mg/ℓ	0.0005 未満	—	—	—	0.0005 未満
	トルエン	mg/ℓ	0.06 未満	—	—	—	0.06 未満
	キシレン	mg/ℓ	0.04 未満	—	—	—	0.04 未満
	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/ℓ	0.006 未満	—	—	—	0.006 未満
	ニッケル	mg/ℓ	0.001 未満	—	—	—	0.001 未満
	モリブデン	mg/ℓ	0.007 未満	—	—	—	0.007 未満
	アンチモン	mg/ℓ	0.002 未満	—	—	—	0.002 未満
項目	塩化ビニルモノマー	mg/ℓ	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満
	エピクロロヒドリン	mg/ℓ	0.00004 未満	—	—	—	0.00004 未満
	全マンガン	mg/ℓ	0.02 未満	—	—	—	0.02 未満
	ウラン	mg/ℓ	0.0002 未満	—	—	—	0.0002 未満

河川水質調査結果【追加項目調査地点】（調査地点はP.98参照）

項目	単位	追加項目調査地点 黒目川上流（新高橋付近 左岸）<C類型>		平均値	
採水年月日	—	R04.08.19	R04.12.02	—	
天候	—	晴	晴	—	
気温	℃	31.4	10.4	—	
水温	℃	23.2	15.0	—	
追加項目	化学的酸素要求量 (COD)	mg/l	1.3	1.6	1.5
	大腸菌群数	CFU/100ml	320	1000	660

項目	単位	追加項目調査地点 黒目川上流（船倉市総合福祉センター付近 左岸）<C類型>		平均値	
採水年月日	—	R04.08.19	R04.12.02	—	
天候	—	晴	晴	—	
気温	℃	30.5	10.2	—	
水温	℃	23.5	14.8	—	
追加項目	化学的酸素要求量 (COD)	mg/l	1.3	1.9	1.6
	大腸菌群数	CFU/100ml	210	420	320

＜河川調査・小排水路調査地点 メッシュ地図＞



●: 河川	▲: 小排水路
A: 新宮戸橋付近	101: 新河岸川(右岸)田子山樋管
B: 内間木橋付近	102: 新河岸川(右岸)宮戸3丁目付近
C: 大橋付近	110: 新河岸川(左岸)内間木排水機場付近
D: 東林橋付近	201: 黒目川(右岸)新座大橋付近
E: 笹橋付近	210: 黒目川(右岸)北浦待機宿舎付近
F: 越戸橋付近	214: 黒目川(左岸)泉橋付近
G: 東和橋付近	313: 越戸川(右岸)谷中川合流点
H: 新高橋付近	
I: 総合福祉センター付近	

※河川E地点(笹橋付近)は、付近の東橋で県による調査が実施されているため、23年度から市による調査は実施しておりません。

(参考) 埼玉県公共用水域の水質測定結果【生活環境項目】

黒目川下流 (東橋付近)

(令和4年度)

項目	単位	平均値	
生活環境項目	pH	—	7.8
	DO	mg/ℓ	11.0
	BOD	mg/ℓ	0.7
	COD	mg/ℓ	2.2
	SS	mg/ℓ	3
	大腸菌数	CFU/100ml	1,300
	全窒素	mg/ℓ	4.7
	全リン	mg/ℓ	0.038
	亜鉛	mg/ℓ	0.008
	ノニルフェノール	mg/ℓ	<0.00006
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/ℓ	0.0016

※健康項目、要監視項目、一般項目は、まだ公表されていないため、未掲載。

生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）

水質汚濁に係る環境基準のうち、人の生活に関係する最も基本的な水質項目です。

昭和46年12月28日環境庁告示第59号

令和3年10月7日環境省告示第62号改正

類型	利用目的の 適 応 性	生 活 環 境 項 目 基 準 値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の 欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	20CFU/ 100ml以下
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下 の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	300CFU / 100ml以下
B	水道3級 水産2級及びC以下 の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	1,000CFU / 100ml以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下 の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/ℓ 以下	50mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	—
D	工業用水2級 農業用水及びE の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/ℓ 以下	100mg/ℓ 以下	2mg/ℓ 以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/ℓ 以下	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと	2mg/ℓ 以上	—

※新河岸川はC類型（平成25年3月26日埼玉県告示）、黒目川はC類型（平成15年3月28日埼玉県告示）に指定され、越戸川は無指定である。

項目 類型	水生生物の 生息状況の 適応性	生 活 環 境 項 目 基 準 値		
		全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼ ンスルホン酸 及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.0006mg/L 以下	0.02mg/L 以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.04mg/L 以下

※新河岸川、黒目川は生物B類型（平成20年12月16日埼玉県告示）に指定され、越戸川は無指定である。

人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）

人の健康の保護に関する環境基準で指定されている項目で、水質汚濁物質の中でも特に有害性の強いものです。

昭和46年12月28日環境庁告示第59号
令和3年10月7日環境省告示第62号改正

健康項目	基準値	健康項目	基準値
カドミウム	0.003mg/ℓ以下	1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/ℓ以下
全シアン	検出されないこと	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ以下
鉛	0.01 mg/ℓ以下	トリクロロエチレン	0.01 mg/ℓ以下
六価クロム	0.02mg/ℓ以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/ℓ以下
砒素	0.01 mg/ℓ以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ以下
総水銀	0.0005mg/ℓ以下	チウラム	0.006mg/ℓ以下
アルキル水銀	検出されないこと	シマジン	0.003mg/ℓ以下
PCB	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/ℓ以下
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	ベンゼン	0.01 mg/ℓ以下
四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	セレン	0.01 mg/ℓ以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/ℓ以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/ℓ以下	ふっ素	0.8mg/ℓ以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	ほう素	1 mg/ℓ以下
		1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下

※基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

要監視項目及び指針値（要監視項目）

健康の保護に関連する物質ではあるものの検出状況等からみて、現時点では環境基準項目とはせず、引き続きデータの集積に努めるべきと判断されているものです。

平成5年3月8日環水管第21号
平成21年11月30日環水大水発第091130004号、環水大土発第091130005号、
令和2年5月28日環水大水発第2005281号、環水大水発第2005282号改正

要監視項目	指針値	要監視項目	指針値
クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	フェノブカルブ	0.03mg/ℓ以下
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	イプロベンホス	0.008mg/ℓ以下
1,2-ジクロロプロパン	0.06mg/ℓ以下	クロルニトロフェン	—
p-ジクロロベンゼン	0.2mg/ℓ以下	トルエン	0.6mg/ℓ以下
イソキサチオン	0.008mg/ℓ以下	キシレン	0.4mg/ℓ以下
ダイアジノン	0.005mg/ℓ以下	フタル酸ジエチルヘキシル	0.06mg/ℓ以下
フェニトロチオン	0.003mg/ℓ以下	ニッケル	—
イソプロチオラン	0.04mg/ℓ以下	モリブデン	0.07mg/ℓ以下
オキシ銅	0.04mg/ℓ以下	アンチモン	0.02mg/ℓ以下
クロロタロニル	0.05mg/ℓ以下	塩化ビニルモノマー	0.002mg/ℓ以下
プロピザミド	0.008mg/ℓ以下	エピクロロヒドリン	0.0004mg/ℓ以下
EPN	0.006mg/ℓ以下	全マンガン	0.2mg/ℓ以下
ジクロロボス	0.008mg/ℓ以下	ウラン	0.002mg/ℓ以下
		ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）	0.00005mg/ℓ以下（暫定）※

※PFOS及びPFOAの指針値（暫定）については、PFOA及びPFPAの合計値とする。

水浴場水質判定基準（追加項目）

水浴場は、人と水が触れあう場として最も親しまれている水環境の一つであり、地域の個性を形作っているとともに自然の水環境の一部を構成する重要な水辺でもあります。評価項目は、環境基準健康項目が達成されていることを前提として、4項目（化学的酸素要求量、ふん便性大腸菌群数など）を評価することとしています。

引用元：環境省

区分	化学的酸素要求量	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	透明度	
適	水質AA	2mg/L以下	不検出 (検出限界2個/100ml)	油膜が認められない	全透 (または1m以上)
	水質A	2mg/L以下	100個/100ml以下	油膜が認められない	全透 (または1m以上)
可	水質B	5mg/L以下	400個/100ml以下	常時は油膜が認められない	1m未満～ 50cm以上
	水質C	8mg/L以下	1,000個/100ml以下	常時は油膜が認められない	1m未満～ 50cm以上
不適	8mg/L超	1,000個/100ml を超えるもの	常時油膜が認められる	50cm未満	

※市内の河川は水浴場として指定されていません。

河川・小排水路調査の結果（補足）

○新河岸川（上流）新宮戸橋付近、（下流）内間木橋付近の全亜鉛について

新宮戸橋付近及び内間木橋付近の2箇所ともに2月の調査で、全亜鉛が環境基準を超過しました。その原因は、流入水の影響で土壌成分が混入したことや、河川の底質が巻き上がり底質の成分が混入したこと等が考えられます。

新河岸川では、過年度調査でも比較的高い傾向にあります。例年基準値は超えていないため、次年度以降も、継続して調査を行い、経過観察をします。

その他、市では水素イオン濃度（pH）、化学的酸素要求量（COD）及び溶存酸素（DO）について、毎月パケットテスト等による簡易水質調査を行っており、継続して水質状況の把握に努めます。

○小排水路調査の5項目（BOD、DO、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS）について

小排水路の水質に環境基準は適用されませんが、参考のため流入先の基準値を準用した場合、新河岸川の小排水路がBOD、DO、全亜鉛、ノニルフェノール、LASについて、黒目川の小排水路がBOD、全亜鉛、LASについて、越戸川の小排水路が全亜鉛について基準を超過しました。

それらの原因は、工場排水や生活排水などの影響を受けているものと推察されます。特に新河岸川と黒目川に流入する小排水路では流量が少ないため、負荷量は小さく、小排水路の汚濁が直ちに河川へ影響するとは考えにくいものとなっています。しかしながら、河川の環境維持のためには、次年度以降も、継続して調査を行い経過観察をしていくとともに、毎月パケットテスト等による簡易水質調査を行い、水質状況の把握に努めます。

(2) 小排水路水質調査結果 (調査地点はP.98参照)

項目		単位	No.101 新河岸川	田子山樋管 (右岸)	平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天候		—	曇	晴	—
気温		℃	26.2	4.2	—
水温		℃	22.0	13.5	—
透視度		cm	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.030	0.017	0.02
生活環境項目	pH	—	7.5	7.3	7.4
	DO	mg/l	8.4	9.3	8.9
	BOD	mg/l	1.7	2.4	2.1
	SS	mg/l	1未満	1未満	1未満
	全亜鉛	mg/l	0.031	0.100	0.066
	ノニルフェノール	mg/l	0.0002	0.0002	0.0002
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.0044	0.036	0.020
BOD負荷量		g/s	0.051	0.041	0.046

項目		単位	No.102 新河岸川	宮戸3丁目17番地先 (右岸)	平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天候		—	曇	晴	—
気温		℃	26.2	4.6	—
水温		℃	24.8	11.0	—
透視度		cm	100以上	100以上	100以上
流量		m ³ /s	0.001	0.002	0.0015
生活環境項目	pH	—	7.9	7.5	7.7
	DO	mg/l	6.6	7.2	6.9
	BOD	mg/l	3.0	7.1	5.1
	SS	mg/l	1	2	2
	全亜鉛	mg/l	0.017	0.038	0.028
	ノニルフェノール	mg/l	0.0001	0.0003	0.0002
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.006	0.200	0.103
BOD負荷量		g/s	0.003	0.0142	0.0086

項目		単位	No.110 新河岸川	内間木排水機場付近 (左岸)	平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天候		—	曇	晴	—
気温		℃	26.6	6.5	—
水温		℃	24.5	9.7	—
透視度		cm	59	28	44
流量		m ³ /s	0.006	0.011	0.0085
生活環境項目	pH	—	7.4	7.2	7.3
	DO	mg/l	4.0	7.0	5.5
	BOD	mg/l	5.1	28.0	16.6
	SS	mg/l	16	23	20
	全亜鉛	mg/l	0.013	0.084	0.049
	ノニルフェノール	mg/l	0.0024	0.0011	0.0018
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.26	0.55	0.41
BOD負荷量		g/s	0.0306	0.308	0.169

項目		単位	No.201 黒目川	新座大橋付近 (左岸)	平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天候		—	曇	晴	—
気温		℃	27.0	6.5	—
水温		℃	24.0	10.0	—
透視度		cm	100以上	58	79
流量		m ³ /s	0.001	0.001未満	0.001
生活環境項目	pH	—	7.9	7.4	7.7
	DO	mg/l	9.0	10.0	9.5
	BOD	mg/l	2.1	12.0	7.1
	SS	mg/l	1	3	2
	全亜鉛	mg/l	0.094	0.200	0.147
	ノニルフェノール	mg/l	0.0002	0.0007	0.0005
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.0035	0.52	0.26
BOD負荷量		g/s	0.0021	0.012	0.0071

小排水路水質調査結果 (調査地点はP.98参照)

項目		単位	No.210 黒目川 北浦待機宿舍付近 (右岸)		平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天 候		—	曇	晴	—
気 温		℃	27.1	7.4	—
水 温		℃	21.9	10.6	—
透 視 度		cm	100以上	100以上	100以上
流 量		m ³ /s	0.055	0.042	0.049
生 活 環 境 項 目	pH	—	8.1	7.4	7.8
	DO	mg/l	10.0	7.4	8.7
	BOD	mg/l	3.0	3.8	3.4
	SS	mg/l	6	1未満	3.5
	全亜鉛	mg/l	0.027	0.031	0.029
	ノニルフェノール	mg/l	0.00006未満	0.0004	0.0002
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.015	0.390	0.20
	BOD負荷量	g/s	0.165	0.160	0.162

項目		単位	No.214 黒目川 泉橋付近 (左岸)		平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天 候		—	曇	晴	—
気 温		℃	26.9	6.8	—
水 温		℃	22.3	10.1	—
透 視 度		cm	62.0	24.0	43.0
流 量		m ³ /s	0.002	0.002	0.002
生 活 環 境 項 目	pH	—	7.5	7.4	7.5
	DO	mg/l	5.1	6.8	6.0
	BOD	mg/l	14.0	32.0	23.0
	SS	mg/l	14	11	13
	全亜鉛	mg/l	0.017	0.075	0.046
	ノニルフェノール	mg/l	0.0004	0.0008	0.0006
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.41	0.92	0.67
	BOD負荷量	g/s	0.028	0.064	0.046

項目		単位	No.313 越戸川 谷中川合流点 (右岸)		平均値
採水年月日		—	R04.08.26	R05.02.09	—
天 候		—	曇	晴	—
気 温		℃	26.7	6.9	—
水 温		℃	23.2	8.0	—
透 視 度		cm	100以上	100以上	100以上
流 量		m ³ /s	0.027	0.021	0.024
生 活 環 境 項 目	pH	—	8.2	7.8	8.0
	DO	mg/l	9.6	12.2	10.9
	BOD	mg/l	1.2	2.7	2.0
	SS	mg/l	1未満	4	3
	全亜鉛	mg/l	0.008	0.045	0.027
	ノニルフェノール	mg/l	0.0001	0.0004	0.0003
	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	mg/l	0.011	0.010	0.011
	BOD負荷量	g/s	0.0324	0.0567	0.0446

3 地下水関係

地下水概況調査結果【井戸水・湧水】

項目	—	地下水1	地下水2	地下水3	地下水4	地下水5
地点番号	—	2	9	18	20	28
採水年月日	年月日	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23
天候	—	晴	晴	晴	晴	晴
トリカドI/I	mg/l	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テラカドI/I	mg/l	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満
1,1,1-トリカドI/I	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1,1-ジカドI/I	mg/l	-	-	-	-	-
ジス-1,2-ジカドI/I	mg/l	-	-	-	-	-
トランス-1,2-ジカドI/I	mg/l	-	-	-	-	-
項目	単位	地下水6	地下水7	地下水8	地下水9	地下水10
地点番号	—	36	42	45	46	55
採水年月日	年月日	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23
天候	—	晴	晴	晴	晴	晴
トリカドI/I	mg/l	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
テラカドI/I	mg/l	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
1,1,1-トリカドI/I	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1,1-ジカドI/I	mg/l	-	-	-	-	-
ジス-1,2-ジカドI/I	mg/l	-	-	-	-	-
トランス-1,2-ジカドI/I	mg/l	-	-	-	-	-
項目	単位	地下水11	地下水12	地下水13	広沢の池(湧水)	総検体数
地点番号	—	57	63	64	㊸	-
採水年月日	年月日	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23	R04.12.23	-
天候	—	晴	晴	晴	晴	-
トリカドI/I	mg/l	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	14
テラカドI/I	mg/l	0.001未満	0.001未満	0.011	0.001未満	14
1,1,1-トリカドI/I	mg/l	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	14
1,1-ジカドI/I	mg/l	0.002未満	-	0.002未満	-	2
ジス-1,2-ジカドI/I	mg/l	0.004未満	-	0.004未満	-	2
トランス-1,2-ジカドI/I	mg/l	0.004未満	-	0.004未満	-	2
項目		基準超過数	超過率	検出数	検出率	基準値
トリカドI/I		0	0.0%	2	15.4%	0.01mg/l以下
テラカドI/I		1	7.7%	2	15.4%	0.01mg/l以下
1,1,1-トリカドI/I		0	0.0%	0	0.0%	1 mg/l以下
1,1-ジカドI/I		0	0.0%	0	0.0%	0.1mg/l以下
ジス-1,2-ジカドI/I		0	0.0%	0	0.0%	0.4mg/l以下
トランス-1,2-ジカドI/I		0	0.0%	0	0.0%	0.4mg/l以下

4 魚類関係

魚類調査結果（調査日：令和4年7月20日～21日）

（単位：匹）

種名	調査地点			生活型	
	新河岸川	黒目川	越戸川		
	下流	中流	下流		
ウナギ科	ニホンウナギ	1		1	降河性回遊魚
コイ科	コイ	2			純淡水魚
	フナ属	1	3		純淡水魚
	オイカワ		16		純淡水魚
	カワムツ		1		純淡水魚
	タイリクバラタナゴ	21			純淡水魚
	マルタ	1	11	5	遡河回遊魚
	モツゴ	26	2		純淡水魚
	カマツカ		1		純淡水魚
ドジョウ科	ヒガシシマドジョウ		4		純淡水魚
アユ科	アユ		2		両側回遊魚
ボラ科	ボラ	2	1		汽水・海水魚
カダヤシ科	カダヤシ	1			純淡水魚
メダカ科	ミナミメダカ	7			純淡水魚
スズキ科	スズキ	1			汽水・海水魚
ハゼ科	マハゼ	4	1		汽水・海水魚
	ヌマチチブ	8	38	89	両側回遊魚
	ウキゴリ	21	44	31	両側回遊魚
	アシシロハゼ	2			両側回遊魚
	チチブ属	669	13	14	両側回遊魚
	トウヨシノボリ類		2		両側回遊魚
	スミウキゴリ			1	両側回遊魚
ヌマエビ科	カワリヌマエビ属		8	3	
テナガエビ科	テナガエビ	18		2	
	スジエビ	34	18	2	
アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ		2	2	
アカガエル科	ウシガエル	10			
イシガメ科	クサガメ		1		
スッポン科	ニホンスッポン		1		

【調査地点の河川の特徴及び出現種との関係】

【新河岸川下流（内間木橋付近）】

調査地点は、両岸はコンクリートで護岸されているが、河床は泥や礫で自然の状態になっている。水深及び流量については、漁具設置場所付近は干満の影響を受けて大きく変動する。両岸の植生は、一部で水面を覆うように繁茂する陸上植物が生育している。

魚類は、ニホンウナギ、コイ（型不明）、フナ属、タイリクバラタナゴ、マルタ、モツゴ、ボラ、カダヤシ、ミナミメダカ、スズキ、マハゼ、アシシロハゼ、ヌマチチブ、チチブ属、ウキゴリの 15 種が確認された。甲殻類は、テナガエビとスジエビの 2 種が確認された。両生類は、ウシガエルの 1 種が確認された。

水質は、C 類型環境基準を満たしているが、2 月のみ生物 B 類型環境基準を超過していたため、今後の経過を観察する必要がある。

【黒目川中流（東林橋付近）】

両岸の一部は護岸されているが、河床は礫・砂・石で自然の状態になっている。水深の深い場所（淵）、砂礫が堆積して浅くなっている場所（瀬）等の変化に富んでおり、左岸側の河川敷にはワンドを形成している。流量は安定している。両岸の植生は一部で水面を覆うように繁茂し、河床にオオカナダモ等の沈水植物が多く見られ、これらの植物は小型魚類の隠れ家を提供している。

魚類は、フナ属、オイカワ、カワムツ、マルタ、モツゴ、カマツカ、ヒガシシマドジョウ、アユ、ボラ、マハゼ、ヌマチチブ、チチブ属、トウヨシノボリ類、ウキゴリの 14 種が確認された。甲殻類は、カワリヌマエビ属、スジエビ、アメリカザリガニの 3 種が確認された。爬虫類はクサガメとニホンスッポンの 2 種が確認された。今年度もアユが確認された。参考までに、アユの生息環境の水質条件を下記の表に整理した。

水質は、C 類型と生物 B 類型の基準を満たしており、魚類が問題なく生息できる環境であった。

表 アユの生息条件

区分	出現水温・生息水温	流動・底質	食性
卵 期	10℃～20℃ 23℃以上危険	—	—
稚仔魚期	7℃～25℃	人工採苗地の溶存酸素量 4.3mg/l で一部の仔魚死亡、 2.9mg/l で大部分死亡	降海後主にケンミジンコ類、オタマボヤ、 葉脚類、端脚類、イカ、2枚貝幼生、デトリタス
未成魚	9℃～18℃	流速2m/sec 流速3m/sec 溯上不可能	付着藻類(特に藍藻を好む)
成 魚	—	すみつき期: 石・岩盤	動物プランクトン 付着藻類

【越戸川下流（東和橋付近）】

調査地点は、両岸は護岸されているものの、水辺に石等が配置され、河床は砂、礫等で自然の状態になっている。水深は浅く、流量は安定している。また、河川が蛇行しているため、水深の深い場所（淵）、砂礫が堆積して浅くなっている場所（瀬）等の変化に富んでいる。両岸の植生は、水面を覆うように繁茂し、河床にはオオカナダモ等の沈水植物が多くみられる。これらの植物は小型魚類の隠れ家を提供している。

魚類は、ニホンウナギ、マルタ、ヌマチチブ、チチブ属、スミウキゴリ、ウキゴリの 6 種が確認された。甲殻類は、カワリヌマエビ属、テナガエビ、スジエビ、アメリカザリガニの 4 種が確認された。

水質は、C 類型と生物 B 類型の基準を満たしており、魚類が問題なく生息できる環境であった。

【参考】朝霞市黒目川に親しむ会より情報提供

※黒目川に親しむ会：黒目川の改修工事をきっかけに、黒目川を安全で誰もが親しめる川にしようと生まれた会

黒目川中流における水生生物採捕結果（調査期間：5月～9月）

目名	科名	種名	
ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	
コイ目	コイ科	コイ ギンブナ オイカワ アブラハヤ マルタ カワムツ	ウグイ モツゴ タモロコ カマツカ ニゴイ
	ドジョウ科	ドジョウ	シマドジョウ
ナマズ目	ナマズ科	ナマズ	
サケ目	アユ科	アユ	
ダツ目	メダカ科	メダカ	
スズキ目	スズキ科	スズキ	
	ボラ科	ボラ	
	ハゼ科	スミウキゴリ マハゼ ヌマチチブ	ウキゴリ クロダハゼ(トウヨシノボリ)
エビ目	モクズガニ科	モクズガニ	
	テナガエビ科	テナガエビ	スジエビ
	ヌマエビ科	カワリヌマエビ属	
カメ目	イシガメ科	クサガメ	
	ヌマガメ科	ミシシippアカミミガメ	
	スッポン科	スッポン	
無尾目	ヒキガエル科	アズマヒキガエル	
	アマガエル科	ウシガエル	
トンボ目	カワトンボ科	ハグロトンボ	
	ヤンマ科	(成虫) ギンヤンマ	
	サナエトンボ科	(成虫) コオニヤンマ	(ヤゴ) ホンサナエ
	トンボ科	(ヤゴ) シオカラトンボ	
		(成虫) アキアカネ	
		(成虫) ウスバキトンボ	

5 放射線測定結果

5-1 空間放射線測定

※除染の判断基準は「朝霞市における放射線量基準に関する当面の考え方について」の毎時0.19マイクロシーベルトとしている。

※測定値は、それぞれの高さにおける10秒毎の指示値を5回記録した平均値としています。

※測定場所の高さは、「放射線測定に関するガイドライン（文部科学省）」（1m）及び「学校等における放射線測定の手引き（文部科学省）」（50cm）を基準としています。

- (1) 市役所敷地内 (単位：マイクロシーベルト/時)
地上1m 週1回（午前10時）測定

測定場所	測定年度	最大値	平均値
市役所 正面玄関脇 ・バス停	令和4年度	0.067	0.059
	令和3年度	0.085	0.060
	令和2年度	0.073	0.060
	令和元年度	0.074	0.063
	平成30年度	0.080	0.063

- (2) 小学校
校庭中央 各学期に1回測定

学 校 名	最大値		平均値	
	地表付近	地上50cm	地表付近	地上50cm
朝霞第一小学校	0.056	0.057	0.049	0.050
朝霞第二小学校	0.047	0.045	0.044	0.040
朝霞第三小学校	0.050	0.050	0.047	0.045
朝霞第四小学校	0.089	0.088	0.080	0.080
朝霞第五小学校	0.038	0.036	0.036	0.034
朝霞第六小学校	0.059	0.054	0.052	0.052
朝霞第七小学校	0.062	0.057	0.053	0.050
朝霞第八小学校	0.050	0.055	0.048	0.052
朝霞第九小学校	0.064	0.062	0.058	0.056
朝霞第十小学校	0.050	0.047	0.048	0.045

- (3) 中学校
校庭中央 各学期に1回測定

学 校 名	最大値		平均値	
	地表付近	地上1m	地表付近	地上1m
朝霞第一中学校	0.085	0.080	0.084	0.077
朝霞第二中学校	0.065	0.053	0.053	0.047
朝霞第三中学校	0.058	0.059	0.056	0.055
朝霞第四中学校	0.071	0.056	0.063	0.054
朝霞第五中学校	0.056	0.051	0.053	0.048

(4) 保育園等

園庭中央 年2回測定

保育園名	最大値		平均値	
	地表付近	地上50cm	地表付近	地上50cm
本町保育園	0.047	0.046	0.046	0.043
根岸台保育園	0.059	0.044	0.052	0.042
北朝霞保育園(本園)	0.069	0.055	0.064	0.053
泉水保育園	0.051	0.052	0.045	0.047

(5) 児童遊園地・都市公園
中央 年4回測定

児童遊園地	最大値		平均値	
	地表付近	地上50cm	地表付近	地上50cm
緑ヶ丘北児童遊園地	0.074	0.074	0.068	0.068
岡向山児童遊園地	0.058	0.056	0.050	0.052
膝折町1丁目児童遊園地	0.068	0.065	0.060	0.056
霞ヶ丘児童遊園地	0.070	0.074	0.068	0.070
新高橋ふれあい広場	0.079	0.083	0.067	0.064
上の原公園	0.050	0.053	0.048	0.051
水久保公園	0.070	0.074	0.059	0.061
やつじ公園	0.062	0.061	0.059	0.056
上野荒川運動公園	0.072	0.066	0.064	0.060
宮戸ハケタ公園	0.076	0.070	0.071	0.064

○宮戸を住みよくする会提供資料より

放射線測定値（砂場）	最大値		平均値	
	地表付近	地上50cm	地表付近	地上50cm
宮戸大山公園	0.052	0.051	0.049	0.047
やつじ公園	0.055	0.055	0.053	0.051
宮戸立出児童遊園地	0.050	0.051	0.048	0.046
宮戸第2児童遊園地	0.053	0.051	0.049	0.047
宮戸児童遊園地	0.046	0.043	0.043	0.041

※宮戸を住みよくする会では、原則毎月11日に宮戸町内の公園10カ所の砂場・滑り台など29地点の放射線測定を自主的に実施しております。このうち、代表的な放射線測定値を掲載します。

(6)市内除染箇所測定 (ホットスポット)
年1回 42施設 87箇所

施設名	測定場所 (地表付近)	除染前	除染後 (平成23年12月)	令和4年度
第一小学校	南校舎・理科室前	0.585	0.155	0.073
	南校舎・排水口南側1	1.238	0.136	0.086
	南校舎・排水口南側2	0.380	0.168	0.089
	北校舎裏・物置小屋排水口1	0.548	0.156	0.069
	北校舎裏・物置小屋排水口2	0.371	0.144	0.075
第二小学校	体育館横・排水口(土)	0.447	0.159	0.054
	校舎裏・ふた付側溝内	0.557	0.174	0.064
	南校舎横・排水口	0.194	0.102	0.053
	校舎間スペース	0.629	0.168	0.067
第三小学校	校舎横・側溝内	0.384	0.144	0.091
	昇降口・横	0.204	0.087	0.055
	北校舎東・側溝奥	0.768	0.094	0.062
	北校舎西・側溝奥	0.919	0.118	0.061
第四小学校	鉄棒下	0.218	0.169	0.069
第五小学校	正門(右)	0.284	0.097	0.057
	正門(左)	0.308	0.078	0.061
第六小学校	北玄関・吹き溜まり	0.427	0.092	0.074
第七小学校	プール更衣室・排水口北	0.261	0.116	0.056
	プール更衣室・排水口南	0.466	0.163	0.068
	体育館通路・南	0.331	0.158	0.071
	体育館通路・北	1.056	0.160	0.069
	東門	0.194	0.096	0.064
第八小学校	校舎北側・給食搬入口側溝	0.351	0.109	0.034
第九小学校	正門横・倉庫雨樋排水口(南)	0.537	0.151	0.063
	正門横・倉庫雨樋排水口(北)	1.258	0.119	0.061
	体育倉庫・雨樋排水口(南)	0.365	0.169	0.077
	体育倉庫・雨樋排水口(北)	1.117	0.168	0.060
	防災倉庫雨樋下	0.332	0.101	0.061
第十小学校	給食配膳室入口・駐車場	0.484	0.099	0.063
第一中学校	中庭・排水口	0.190	0.172	0.047
	裏門・入口1	0.203	0.106	0.065
	裏門・入口2	0.241	0.129	0.068
	正門吹き溜まり	0.201	0.097	0.051
第二中学校	生徒玄関前・雨樋排水口	0.198	0.155	0.080
	北側校舎裏・排水口	0.482	0.158	0.050
	新校舎・排水口	0.929	0.161	0.094
第三中学校	体育館・側溝内	0.728	0.118	0.070
	側溝・ふたの上	0.525	0.120	0.055
第四中学校	校舎裏・駐車場	0.213	0.083	0.048
	校舎裏・側溝	0.394	0.169	0.060
第五中学校	体育館北側横・排水口	0.194	0.132	0.046
	体育館通路	0.204	0.068	0.044

公園・道路施設等				
施設名	測定場所 (地表付近)	除染前	除染後 (平成23年12月)	令和4年度
青葉台公園	管理事務所北側雨樋下1	0.534	0.154	0.104
	管理事務所北側雨樋下2	0.450	0.099	0.087
朝霞中央公園	屋根付き休憩所雨樋下	0.226	0.142	0.056
	野球場南西トイレ雨樋下1	0.220	0.130	0.070
	野球場南西トイレ雨樋下2	0.239	0.128	0.075
	競技場北側トイレ雨樋下	0.280	0.169	0.067
あけぼの公園	トイレ雨樋下(北)	0.274	0.076	0.049
	トイレ雨樋下(南)	0.278	0.068	0.051
越戸公園	トイレ雨樋下	0.225	0.092	0.067
城山公園	トイレ雨樋下	0.201	0.144	0.080
新高橋ふれあい広場	トイレ脇	0.236	0.161	0.064
西久保公園	トイレ脇	0.195	0.131	0.058
宮戸児童遊園地	防災倉庫雨樋下	0.200	0.180	0.072
宮戸ハケタ公園	雨水落下地点	0.352	0.115	0.073
朝霞ヶ丘地下通路	入口	0.196	0.094	0.056
内間木排水機場	雨樋ポンプ下	0.204	0.139	0.062
内間木橋		0.237	0.098	0.060
越戸隧道	歩道・南側	0.276	0.153	0.069
市道4号線	膝折町3-3番地先	0.240	0.176	0.041
市道773号線	滝の根公園付近	0.299	0.155	0.053
市道2003号線	浜崎4-12番地先	0.354	0.067	0.055
原畑隧道	北側歩道1	0.838	0.141	0.065
	北側歩道2	0.360	0.146	0.063
	南側歩道1	0.294	0.139	0.066
	南側歩道2	0.968	0.140	0.074
消防団第三分団	雨樋(柵)	0.264	0.174	0.083
消防団第八分団	雨樋(柵)	0.202	0.146	0.082
防災倉庫(第2小学校)	雨樋(柵)	0.333	0.186	0.079
水防倉庫	雨樋(柵)	0.218	0.185	0.065
朝霞ヶ丘市民センター	植栽	0.282	0.162	0.062
根岸台市民センター	避難用すべり台	0.232	0.166	0.067
浜崎農業交流センター	雨樋1	0.212	0.096	0.047
	雨樋2	0.619	0.091	0.079
	雨樋3	0.817	0.164	0.062
根岸台放課後児童クラブ (第九小学校)	雨樋(柵)1	0.328	0.154	0.080
	雨樋(柵)2	0.509	0.099	0.103
	雨樋(柵)3	0.284	0.090	0.051
浜崎学校給食センター	自転車置場・雨樋付近	0.253	0.171	0.078
朝霞市障害者ふれあいセンター あさか福祉作業所	雨樋1	0.406	0.173	0.062
	雨樋2	0.578	0.143	0.062
	雨樋3	0.266	0.178	0.071
	雨樋4	0.688	0.162	0.041
	雨樋5	0.242	0.115	0.067
	雨樋6	0.273	0.172	0.060
	雨樋7	0.389	0.158	0.050

5-2 放射性物質測定

(1) 水道水

※年4回（6月、9月、12月、3月）に測定

（単位：ベクレル/kg）

測定日	採水場所	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性ヨウ素131
令和4年6月20日 令和4年9月15日 令和4年12月12日 令和5年3月9日	泉水浄水場 岡浄水場	不検出 (1.0未満)	不検出 (1.0未満)	不検出 (1.0未満)

(2) 焼却灰

※焼却灰とは、燃やしたごみの燃えがらで、焼却炉の底から排出される灰

※飛灰とは、ろ過式集じん機などで捕集した排ガスに含まれているダスト（ばいじん）

※放射性ヨウ素の測定については、平成24年4月から国のガイドラインで調査義務の免除を受けた施設となったため除外している。

（単位：ベクレル/kg）

測定日	検体	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性ヨウ素131
令和5年3月9日	焼却灰	不検出	不検出	—
	飛灰	不検出	不検出	—

(3) そのほかの放射性物質測定

上記のほか、夏季には各学校のプール底に溜まった汚泥の直近における放射線測定を実施し、市の基準値（0.19マイクロシーベルト/時）の範囲内であった。また、各学校のプールにおいて、プールの水の放射性物質測定を実施し、いずれも不検出であった。